

第29回（平成26年度）
商業経済検定試験問題
〔経済活動と法〕

解答上の注意

1. この問題のページは2から16までです。
2. 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
3. 問題用紙の表紙に受験番号を記入しなさい。
4. 文字または数字で記入するもの以外はすべて記号で答えなさい。
5. 選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕・選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕は2分野のうち1分野を解答すること。2分野を解答した場合は、選択問題すべてを無効とします。
6. 計算用具や六法全書などの持ち込みはできません。
7. 制限時間は60分です。

※ 試験終了後、問題用紙も回収します。

1 次の文章を読み、問いに答えなさい。

私たちは、店舗で商品を購入する際に代金を支払い、乗り物で高齢者の方や妊婦の方が乗車してくれば席を譲る。また、横断歩道で信号が赤であれば止まらなければならない、青であれば進むことができる。このように私たちが平穏で円滑な生活を営むために(a)社会の誰もが守らなければならないルールが必要である。そのなかには、法や慣習、道徳、宗教上の戒律などがある。

現状では、さまざまな事故や事件が発生し、現状の法律だけでは抑止できなくなっている。そのような事故や事件のために、新しく法律をつくったり、法律を改正したりしている。

最近の例でいえば、「道路交通法の一部を改正する法律」が、平成25年6月14日に(b)公布され、平成25年12月1日から施行された。例えば、警察官が、自転車によるブレーキの不具合を発見した時には、自転車を停止させてブレーキを検査することができる。さらに、警察官は応急の措置が出来ないと認められる場合、運転者に対して道路における危険を防止し、安全を図るための必要な措置として、「自転車の運転を継続してはならない」と命ずることができる。この命令に違反した場合は、5万円以下の罰金となる。ただし、(c)原則として「道路交通法の一部を改正する法律」の施行前に生じた上記の内容については適用されない。

ルールを知らない者に対してルールを徹底するためには、どのような交通安全教育・広報啓発活動をしたらよいか。また、ルールを知らせたとしてもそれを守ってもらわなくてはならないが、これを守らない者にルールを遵守させるためにはどのような交通安全教育・広報啓発活動をしたらよいか警察庁の課題といえるだろう。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 行動理念 イ. 社会規範 ウ. 社会秩序

問2. 下線部(b)の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 科料や罰金などの法の効力を国民に対して現実に生じさせること
イ. 法令の内容を官報やwebページなどによって国民に知らせること
ウ. 法案を出席した国会議員の2分の1を超える賛成によって可決させること

問3. 下線部(c)の原則を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 法律不遡及の原則 イ. 法律留保の原則 ウ. 法律優位の原則

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

法は、国家権力によって守ることを強制させるという性質をもち、いろいろな基準から分類し、体系づけることができる。例えば、条文で書き表されて一定の形式および手続きにより、人々に周知させ、強制させる憲法や命令、条約などの成文法がある。これとは性質は違うが社会生活での慣習が法として意識されるようになった慣習法や、同じような事件が起きた場合に、同様の判決に則った判決が繰り返され、判例の方向がほぼ定まった判例法がある。この慣習法と判例法は不文法に分類することができる。

また、税金を納める義務や選挙権を行使するなど、国や地方公共団体と国民の関係を規律する(a)公法と、商品の売買や金銭の貸借、相続などの個人相互の関係を規律する(b)私法に分類することができる。

そして、金銭を貸した者は返済してもらう権利が発生し、金銭を借りた者は返済する義務が発生するという権利と義務の実体を規定した実体法と、金銭を返済しない場合は強制的に返済させる手続きを規定した手続法に分類することができる。

その他、法の適用が当事者の意思にかかわりなく強制される強行法規と、(c)契約の効力を定めた債権に関する法のように、当事者の意思が法と異なる場合には適用が強制されない法規に分類することもできる。

私たちは社会のなかで、それぞれの法を理解し、生活に役立てていくことが大切である。

問 1. 下線部(a)および下線部(b)の具体例の組み合わせとして、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. (a)民法・(b)独占禁止法 イ. (a)労働基準法・(b)憲法 ウ. (a)刑法・(b)商法

問 2. 下線部(c)を法の分類として何というか、漢字 2 文字を補って正しい用語を完成させなさい。

③ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

高校生の A と B は、通学に河川敷を利用している。先日も A と B は下校途中に大きな看板を見つけた。そこには河川敷内利用のルールが書かれており、「ラジコン飛行機は操縦しないこと」とあった。B が「じゃあ、(a)看板にラジコンカーって書いてないし、特別に規定がないからラジコンカーは操縦しても良いだろうね」と言ったが、A は「同じようにスピードは出るし、ラジコン飛行機もラジコンカーも操縦を誤って他人にあたると危険だから、ラジコンカーも含まれるよ」と答えた。

A は、このような法の解釈には、(b)大きく分けると二つの解釈があり、その看板の注意書きのとおり、ラジコン飛行機は飛ばしてはいけないとする解釈と物事を論理的に解釈する方法があると、学校の授業で学習したことを思い出した。

問 1. 下線部(a)の解釈として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

ア. 拡張解釈 イ. 類推解釈 ウ. 反対解釈

問 2. 下線部(b)のような法の解釈を何というか、漢字 2 文字を補って正しい用語を完成させなさい。

④ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aの夫Bは出張で、「1週間ほど帰れない」と言って家を出たが、予定の日になっても帰宅することとはなかった。携帯電話での連絡もとれず、出張で宿泊した旅館に連絡をしたところ、「Bさんは2日前から戻っていません」と言われた。心配したAは警察署に連絡し、捜索をしてもらったが発見出来なかった。数か月が経過し、3人目の子どもを妊娠していたAは出産日を間近に控えていた。

AはBが帰ってこなければ2人の子どもと胎児のために、夫の不動産や預金などの財産を整理しようと考えていた。どうしたらBの財産を相続できるのかわからなかったので叔父に相談すると、「このままでは、相続する権利はないから時期がきたら(a)失踪宣告を裁判所に請求してはどうだろう。詳しくはわからないが、民法の失踪宣告には、普通失踪と(b)特別失踪がある。裁判所に相談を試みたらどうだろうか」と話してくれた。Aは失踪宣告を裁判所に請求できるかを相談しようと考えていた。

ある日、テレビで公開捜査の募集があったのでAは申し込んだ。放送日にはBの顔写真や体の特徴などを公開した。すると地方のX施設から「Bさんと似ている人を保護しています。この方は記憶を失っていますが元気です」と連絡を受けた。AはBを迎えに行き、その後、家族5人で生活していたが、ふとした瞬間にBの記憶が戻った。

その後、Aは子どもたちとBが楽しく過ごす姿を見て、「Bが交通事故や病気で亡くなってなくて良かった」と考えていた。胎児は無事に生まれたが、(c)民法では、胎児の交通事故での損害賠償請求や相続の権利能力について、定められていることをAは知っていた。二度と同じようなことが起きないように、Bや子どもたちを大切にしていきたいとAは感じた。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)の裁判所はどこか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 簡易裁判所 イ. 地方裁判所 ウ. 家庭裁判所

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 買掛金や借入金などの債務を抱えての失踪のような、とくに事件性が疑われる失踪のことを特別失踪という。
- イ. 船舶や航空機などの事故に巻き込まれて遭難するというような、日常に発生しない事故の失踪のことを特別失踪という。
- ウ. 記憶を失ったり、理由もなく突発的に家出をしたりするような、病気が原因の失踪のことを特別失踪という。

問3. 下線部(c)に記された相続の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 相続がはじまった時、すでに胎児となっても、現実に胎児は生まれていないので自然人として権利能力の取得ができず、胎児に相続をする権利はないものとして取り扱われる。
- イ. 相続がはじまった時、すでに胎児になっていれば、その胎児は生まれているものと取り扱われる。たとえ、胎児が死産であっても胎児に相続をする権利はあるものとして取り扱われる。
- ウ. 相続がはじまった時、すでに胎児になっていれば、その胎児は生まれているものと取り扱われる。しかし、胎児が死産であれば、胎児に相続をする権利はないものとして取り扱われる。

⑤ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

民法に自然人は、生まれると同時に権利や義務の主体となる権利能力を有するとされている。また、法律行為が一人でできる資格を、行為能力という。ただし、例外として、一部の者の行為能力が制限されている。この行為能力が制限されている者を制限行為能力者という。

制限行為能力者には、未成年者、精神上の障がいにより判断能力を欠く常況にある人、精神上の障がいにより判断力が著しく不十分な人、(a)軽度の精神上の障がいにより、判断能力が不十分な人に分けられる。なお、未成年者を保護するために法定代理人がつく。未成年者とは20歳未満の人というが、(b)民法では20歳未満でも成年とみなされる人がいる。

[事例]

18歳のAは、大学に通いながら父親の知り合いが経営する工場で、アルバイトの工員として働くことになった。しばらく電車で通勤していたが、バイクで通勤しようと父親に内緒でバイク専門店の契約書に住所や氏名、年齢、職業など、正確に記入して契約を結んだ。店員も働き始めたばかりだったので成年か未成年かの確認もせずに契約書を受け取った。

後日、父親から金銭を借りるためにバイク購入の契約をしたことを話したら、父親は、まだ若く、危険だからとAを諭し、一緒にバイク専門店に行き、「息子は未成年で私の同意も得ず、勝手に契約をしました。契約を取り消して下さい」と申し出た。

しかし、バイク専門店の店長は「Aさんは契約書にサインをしました。契約の解除は出来ません」と拒否した。父親は「(c)未成年なのに成年と偽って相手を欺く手段を用いて契約をしたのではないのです。未成年者の行為は、取り消しができるのではないですか」と主張した。父親は、はたして(d)法律上では契約の取り消しができるのだろうか、不安になり、法律相談センターか消費者センターに相談しようと考えている。

問1. 下線部(a)を何というか、正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 被保佐人 イ. 被補助人 ウ. 成年被後見人

問2. 下線部(b)の例として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 保護者の同意を得て結婚した人
イ. 株式会社の正社員になった人
ウ. 国家試験に合格した人

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 過失 イ. 擬制 ウ. 詐術

問4. 本文の主旨から、下線部(d)の結論として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. Aが法律行為を行うには、原則として保護者の同意が必要である。従ってAが単独で行ったバイクの売買契約は、取り消すことができる。
イ. Aが行った行為は、単に権利を得たり義務を免れたりする行為であり保護者の同意が必要である。従ってAが単独で行ったバイクの売買契約は、取り消すことができない。
ウ. Aは働いているので、保護者の同意を得なくても、完全に有効な法律行為をすることができる。従ってAが単独で行ったバイクの売買契約は、取り消すことができない。

⑥ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

物は、経済生活に役立ち、しかも人間が自由に使用し、取り引きすることができる。土地、建物、書籍、机、洋服のような固体、水、石油のような液体、家庭用ガスのような気体などの有体物は、すべて物となる。

私たちは権利の主体としてさまざまな物を財産として支配しており、この支配を通して経済生活を行っている。そして、(a)支配されている財産は主体に対応し、権利の対象物となる。物はさまざまな観点から分類されているが、そのおもな種類は、不動産と動産、(b)特定物と(c)不特定物である。

また、物と物との間には、特別な関係がある場合がある。例えば金庫と鍵のように、一方が他方の使い道を助けるように付属している(d)主物と従物という関係が、それである。

その他に、ある物が他の物を生み出した場合に、生み出す方の物を元物といい、生み出された方の物を果実という。こうした定義や分類は、民法上の約束ごとであって、日常用語とずれがある面も心得ていなければならない。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 権利の本体 イ. 権利の客体 ウ. 権利の移転

問2. 下線部(b)および下線部(c)に分類される物の組み合わせとして、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. (b)富山県高岡市横田町X丁目Y番地Z号の土地・(c)ジュース1箱
イ. (b)スーパーで特売している洗剤・(c)あきたこまちの米10キログラム
ウ. (b)画家Aが描いたBという作品・(c)Aさんの登録番号D-59421の自転車

問3. 下線部(d)の民法上の取り扱いとして、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 売買において、主物を売られても従物は原則として売られたことにならない。
イ. 売買において、主物が売られると原則として従物も売られたことになる。
ウ. 売買において、主物と従物が同時に売られることはない。

7 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは音楽や映画などを鑑賞することが趣味で、インターネットで動画共有サイトを観ることにした。お気に入りである歌手Bの歌を検索してダウンロードしようとする画面に、「この動画は著作権侵害に関する第三者通報が複数寄せられたため削除されました」と記されていた。著作権に興味をもったAは、小説についてだけ権利を認められていると思っていたが、勉強をしたら映画や絵画、作曲などについても(a)著作権が認められていることを知った。

また、著作権は知的財産権の一つである。著作権のほかにも、知的財産権に分類される四つの産業財産権があることも知った。

一つ目は、(b)産業上利用できる発明品の製造、販売や発明した方法を行政機関に登録をすると、出願の日から20年間独占して使用できる権利である。

二つ目は、品物の形や構造についての、実用的な産業上の新しい考案を行政機関に登録をすると、出願の日から10年間独占して製造、販売などができる権利である。

三つ目は、商品につける特別のマークや立体看板、特定の業者が提供している役務だとわかるようなサービスマークを行政機関に登録すると、登録の日から10年間独占して使用できる権利である。

四つ目は、(c)品物の形や模様、色またはこれらの結合について美感をおこさせる新しい考案を登録すると、登録の日から20年間独占して使用できる権利である。

Aは知的財産権とは人間が考え出した無形のもの、経済的な利益に対する支配権で、法律により守られていることを学習した。

問1. 下線部(a)の存続期間は何年か、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 一部の例外を除いて、著作者の生存中および死後50年間、映画は作品の公表後70年間
- イ. 一部の例外を除いて、著作者の作品の公表後70年間、映画も作品の公表後70年間
- ウ. 一部の例外を除いて、著作者の生存中および死後20年間、映画は作品の公表後70年間

問2. 下線部(b)に記されている行政機関はどこか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 文化庁
- イ. 特許庁
- ウ. 消費者庁

問3. 下線部(c)を何というか、漢字で正しい用語を記入しなさい。

⑧ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

最近、大学や短大、専門学校へ進学する際、奨学金制度を利用する人が多くなっている。そこで、独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度についてみてみよう。

この奨学金制度には、無利息と利息付の2種類の奨学金がある。利息付のものは国からの補助もあり、利率は年3分を上限としているうえ、在学中および返還期限猶予中は無利息である。そのため、民間金融機関の学資ローンを利用する際の(a)貸し主である金融機関と借り主が契約で任意に決める利率や返済条件と比べ、奨学金制度は利用しやすいものとなっている。

ただし、利用する際に注意しておくことがある。まず、申し込む際に人的保証制度か機関保証制度を選択しなくてはならない。人的保証制度を選択する場合は(b)連帯保証人と保証人を選任する必要がある。また、機関保証制度を選択する場合は毎月の奨学金から一定額の保証料を保証機関に支払う必要がある。貸与終了後は返済が開始されるが、延滞が続く場合、保証機関は求償権を行使し、悪質な場合(c)直接強制により、強制的に返済させる可能性もあるという。

さらに、継続して利用する場合、年度ごとに適格認定を受ける必要がある。適格認定の結果には6種類の区分があり、そのなかには(d)卒業延期が確定した場合は、奨学金制度の契約の効力を消滅させ、奨学金が交付されなくなる措置となるものもある。

奨学金制度を利用する場合、これらのことを事前に理解しておくことが望ましい。進学費用のめどが立たず進学をあきらめていた人は、この制度によって、進学の間機を得ることができる。個々によって状況は異なるが、自ら望み、学ぶ間機を得ることができた人は、進学後も夢や希望の実現に向け、しっかり学んでほしい。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 表面利率 イ. 約定利率 ウ. 法定利率

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 主たる債務者が債務を履行しない場合に、債務者に代わって、債務を履行する義務を負う。なお、催告の抗弁権や検索の抗弁権をもつ。
- イ. 主たる債務者と並んで債務を負う。つまり、催告の抗弁権や検索の抗弁権はもたないため、債権者から主たる債務者と同じように債務の履行を請求される。
- ウ. 複数の債務者が、それぞれ債務全体について履行の責任を負う。ただし、債務者相互のあいだには、一定の負担部分が決められている。

問3. 下線部(c)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 裁判所の手によって債務者の財産を差し押さえて、これを競売して返済させる。
- イ. 裁判所の「返金しなさい」という命令により、債務者へ心理的圧迫を加えることで返済させる。
- ウ. 裁判所は第三者になすべき行為を行わせ、その費用を債務者から第三者に返済させる。

問4. 下線部(d)のような条件を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 停止条件 イ. 不能条件 ウ. 解除条件

㊦ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは古美術に興味があるため、江戸期の絵画の作品展があるときには美術館をよく訪れている。昨年、(a)喜寿をむかえたAは、そのお祝いとして旧友から、歌川広重作、東海道五十三次の小田原宿の錦絵をもらった。Aはこれを大切にもっているつもりであった。

ある日、Aのもとに美術館職員が訪れ、「歌川広重の作品展を実施するので、小田原宿の錦絵を貸してください」と言われた。Aは以前この職員に錦絵を見せたことを思い出した。職員が熱心に頼むので、(b)小田原宿の錦絵を美術館に無償で貸し、作品展が終わったら返却することを約束する契約を結んだ。その後、作品展で、この錦絵は展示された後、Aの手元に返却された。

それから数日後、AのもとにBと名のる人物が現れた。AはBの服装や言動から古美術に興味があるような人物とは思えなかった。そんなBが作品展でAが所有している錦絵を見たという。そして、AはBから「小田原宿の錦絵が揃うと東海道五十三次の全てが揃い価値が高まるので、錦絵を売ってほしい」と申し込まれたが、この申し出を断った。すると(c)Bは表情が一変し、「売らないと、ひどい目にあわせるぞ」と大声で言ったため、Aは怖くなり、Bと錦絵の売買契約を結んでしまった。翌日、AとBは契約を履行した。

その後、Bは所有していた東海道五十三次の全ての錦絵を、事情を知らないCに売却した。Aは美術館職員から「先日お借りした錦絵をCさんがおもちでしたが、売却されたのですね」と言われ、錦絵が転売されたことを知った。

Aは、友人からももらったものなので、Bに売却したことを後悔した。そこで、(d)AはBとの売買契約において、錦絵の返還請求ができるのかを調べてみることにした。

問1. 下線部(a)は民法上、贈与契約と考えられるが、契約の性質から分類した場合、どのような組み合わせになるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 片務契約・無償契約・要物契約
- イ. 双務契約・有償契約・諾成契約
- ウ. 片務契約・無償契約・諾成契約

問2. 下線部(b)のような貸借の契約を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 使用貸借
- イ. 賃貸借
- ウ. 消費貸借

問3. 下線部(c)のような意思表示を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 詐欺による意思表示
- イ. 強迫による意思表示
- ウ. 錯誤による意思表示

問4. 本文の主旨から、下線部(d)の結論として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. AはBとの売買契約を取り消すことは主張できないが、善意の第三者であるCに対しては、売買契約の無効を主張できるため、錦絵の返還請求ができる。
- イ. AはBとの売買契約を取り消すことは主張できるが、善意の第三者であるCに対しては、売買契約の取り消しを主張できないため、錦絵の返還請求はできない。
- ウ. AはBとの売買契約を取り消すことが主張でき、善意の第三者であるCに対しても売買契約の取り消しを主張できるため、錦絵の返還請求ができる。

10 次の文章を読み、問いに答えなさい。

何日間とか何週間というように、ある時点から他の時点まで継続した時間のことを期間という。
(a)民法上は、日・週・月・年で期間を定めた場合は別の規定がないかぎり原則として翌日から起算する。ただし、期間の最初の日が午前0時から始まる場合は、この限りではない。

[事例]

Aは商業施設を企画開発する会社の関東本社に勤めている。九州で新たな商業施設を開発するため、Aは今年の4月下旬から施設がオープンするその年の11月末まで現地に赴任することとなった。

Aは車を所有していないが、赴任先では日常生活でも必要になると考えた。そこで、数台の車を所有している兄に「車を1台貸してくれないか」と頼んだところ、兄は「いいよ。(b)赴任先の仕事が終わる11月末まで、車を1台貸してあげるよ」と言ってくれた。

また、Aは車で通勤するために駐車場を借りる必要があった。調べたところ、駐車場は月単位の契約が基本となり、1か月の賃料は6,000円であった。利用する期間が1か月に満たない場合は日割計算になるという。なお、他に特約はなかった。そこで(c)4月20日午前0時から駐車場を借りる契約をした場合、4月30日までの期間の賃料はいくらになるか計算してみた。

問1. 下線部(a)のような原則を何というか、漢字5文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 本文の主旨から、下線部(b)を法律行為としてみた場合、効力が消滅する事実はどのように分類されるか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

ア. 確定期限 イ. 不確定期限 ウ. 履行期限

問3. 本文の主旨から、下線部(c)の賃料はいくらか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 1,800円 イ. 2,000円 ウ. 2,200円

11 次の文章を読み、問いに答えなさい。

AはX銀行で住宅ローンを扱う融資担当をしている。そこへ、会社員Bが、新築マンション購入のため、不足している資金1,000万円の住宅ローンを組みたいと融資を依頼してきた。

Aは、Bの収入や勤続年数を調べ、融資は可能と判断したので、Bに住宅ローンを組むための条件を説明した。「(a)所有権が登記されていないマンションを購入する際、購入後の所有権を明らかにするために、登記所で登記する必要があります。また、それに加え、X銀行で住宅ローンを組んでいただくためには、(b)住宅ローンを返済できない場合、そのマンションを競売し、その代金からX銀行が優先して弁済を受けることができる権利を登記させていただくことになっています」と伝えた。Bはこの条件に同意し、後日、住宅ローンの契約を結んだ。

問1. 下線部(a)のような登記を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 保存登記 イ. 移転登記 ウ. 抹消登記

問2. 下線部(b)のような担保物権を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

ア. 質権 イ. 留置権 ウ. 抵当権

12 次の文章を読み、問いに答えなさい。

会社員のAは4月から海外へ転勤することになった。そのため、3月30日に飛行機で渡航する予定である。そこで、Aは長期滞在用のスーツケースを購入することにした。

Aはインターネットでスーツケースのデザインや機能を調べ、購入を希望するスーツケースを決めた。そして、3月15日に旅行かばんを扱うXかばん店を訪れ、Aは希望するスーツケースを購入しようとしたが、完売していた。そこで、店員に数日中に取り寄せができるかを尋ねたところ、3月25日に入荷するというので、取り寄せてもらうことにした。そして、そのスーツケースの売買契約を結び、内金として1万円を支払った。

3月25日、Aはスーツケースの売買契約を履行するために、再び、Xかばん店を訪れた。すると、取り寄せたスーツケースを確認した店員から「申し訳ありません。当店の発注担当者がお客様の希望されたスーツケースとは違うものを発注してしまいました。そのため、(a)本日、スーツケースを引き渡すことができません。今から製造メーカーや卸売業者に発注すると、入荷は3月31日になってしまいます。引き渡しを延ばしてもらえないでしょうか」と説明された。これでは、3月30日の渡航日を過ぎてしまう。そこで、Aは、「3月30日に渡航するので3月31日の受け取りでは間に合いません。3月28日までにスーツケースを引き渡してもらえますか。もし、その日までに取り寄せることができなければ、契約を解除したいと思いますので、早急に調べてください」と伝えた。

Aは他のかばん店に希望するスーツケースがあるか探してみた。すると、Yかばん店に在庫があることがわかった。また、Xかばん店から連絡があったが、やはり入荷は3月31日より早くならないという。そこで(b)AはXかばん店にスーツケースの売買契約の解除を申し出ることにした。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)のような債務不履行を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 履行不能 イ. 履行遅滞 ウ. 不完全履行

問2. 本文の主旨から、下線部(b)の結論として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. AはXかばん店との売買契約を解除することができ、Xかばん店はAから受け取っていた内金を返金しなければならない。
- イ. AはXかばん店との売買契約を解除することができないため、3月31日以降にXかばん店からスーツケースを受け取り、残金を支払わなければならない。
- ウ. AはXかばん店との売買契約を解除をすることができるが、Xかばん店はAから受け取っていた内金を返金する必要はない。

13 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは、平成元年にBから土地を購入した。その際、隣地との境界には杭が打ってあり、Bから「杭が隣地との境界を示しています」と説明されていた。以後、Aはこの土地で野菜を栽培している。

平成27年に、この土地の隣地を所有するCが土地を売るために自分の土地を測量したところ、Aが野菜を栽培している土地の一部がCの土地であることが判明した。A、BおよびCは、杭が境界を示していると思っていたので、売買した当時から現在まで、誰もこれに気がつかなかった。AはCから「あなたが野菜を栽培している土地の一部は、私の土地だと判明したので買い取って下さい」と言われ、どう対応してよいか困ってしまった。

そこで、Aは弁護士に相談したところ、「民法には時効制度があります。(a)Aさんは20年以上ずっとその土地で野菜を栽培していて、所有の意思があったと考えられますので、時効制度によりその土地の所有権を手に入れることができます」と説明を受けた。また、Aは今後どう対応すればよいかを尋ねたところ、「Cさんがその土地を他の誰かに売却する前に、(b)時効の利益を受ける主張をして、裁判所にその主張を認めてもらい、そのことをCさんに説明するとよいですよ」と、回答された。

問1. 下線部(a)のような時効を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 公訴時効 イ. 消滅時効 ウ. 取得時効

問2. 下線部(b)を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

14 次の文章を読み、問いに答えなさい。

12歳になるAは、自転車に乗ることが好きで、5km程度ならば一人で出かけることもたびたびあった。

ある日、Aはいつもより長い距離となる10kmほどを、一人で出かけた。長い距離だったので、疲労が蓄積し、周囲を見渡す注意力が散漫になっていた。(a)Aは、自転車に乗ったまま交差点を左折した時、青信号で横断歩道を歩いていた会社員Bに気がつかず、接触してしまい、Bにけがをさせてしまった。Bは病院に行き治療したところ、幸い軽症ですんだ。

Aの保護者CはAからそのことを聞き、すぐにAとともにBのもとに駆けつけた。AとCはBに謝罪し、Bもそれを受け入れてくれた。Aは反省し、今後どのような時にも安全運転をしようと心に決めた。また、(b)Bの治療費に関してはBとCで話し合い、民法の規定に従うこととなった。

問1. 下線部(a)のようなAの行為を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 詐害行為 イ. 不法行為 ウ. 威迫行為

問2. 本文の主旨から、下線部(b)の結論として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 12歳のAに責任能力がないため、その保護者であるCが治療費を支払う。
イ. 12歳のAに責任能力がないため、Bが治療費を自ら支払う。
ウ. 12歳のAに責任能力がないため、成人し責任能力がある年齢になったらAが支払う。

15 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは、世界遺産登録のニュースを観ることがたびたびあり、興味をもったため、昨年から日本各地の世界遺産を巡る旅を始めた。Aはカメラを持っていなかったため友人Bからカメラを借りて使っていた。

今年になって、Aはカメラをこのまま借り続けるのはBに対して申し訳ない気持ちになった。そこで、AはBに、「借りているカメラを売ってくれないか」と頼んだところ、承諾してくれたので代金を支払った。

ところで、動産は引き渡しは所有権移転の対抗要件となる。今回は(a)引き渡しの対象となるカメラをAが借りていてAの手元にあるため、Bが「これからはAのものだよ」と意思表示したことでAは引き渡しを受けたということになった。

数か月後、Aの自宅に、Bの友人Cが訪ねてきた。CはAに「あなたがBから買ったカメラは、私がBに3年前から貸していたものなので返してください」と請求してきた。驚いたAは、Cに、「Bに真偽を確認してから対応を考えます」と返答し、その場は帰ってもらった。

Aは、すぐさまBに電話をして、「私が購入したカメラはCさんから借りていたものだったのですか」と質問したところ、Bは、「数年前のことなので忘れていたが、Cから返却するように言われ、Cから借りていたものだと思います」という返事だった。また、Bは「受け取った代金は全て使ってしまい、返金することはできません」とAに話した。

困ったAは、法律ではどのように扱われるのかを調べてみた。すると、(b)登記や占有という所有権がありそうな外形を信じて取引をした者を保護するためにその権利の取得を認めるという原則があることを知った。そして、日常ひんぱんに取引される動産に関しては登記のように所有権を明確にする制度がないため、取引の迅速と安全のために、動産の即時取得が定められているという。

後日、Aはこれらの調べたことを基に、(c)民法で解決を図る場合におけるカメラの所有権と、損害を受けた者の賠償について、Cに説明することにした。

問1. 下線部(a)のような引き渡しの方法を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 現実の引き渡し イ. 簡易の引き渡し ウ. 占有改定

問2. 下線部(b)を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問3. 本文の主旨から、下線部(c)の内容として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 善意・無過失であるAはカメラの所有権を取得したことになるため、Cにカメラを返還する必要はない。なお、CはBにその損害賠償を請求することができる。
- イ. 善意・無過失であるAはカメラの所有権を取得したことにならないため、Cにカメラを返還する必要がある。なお、AはBに損害賠償を請求することができる。
- ウ. 善意・無過失であるAはカメラの所有権を取得したことになるため、Cにカメラを返還する必要はない。なお、CはBにその損害賠償を請求することはできない。

16 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは高齢で足が不自由である。自宅の玄関には父親から相続した絵画が飾ってある。父親は生前、「これは、とても価値がある絵画だよ」とAに言っていた。

Aは絵画には興味がなかったのに、これを売却したいと思っていた。しかし、足が不自由なので自ら古美術商に出向くことができない。そこで、法律に詳しい友人Bにどうすればよいか相談した。すると、「Aさんのように足が不自由で古美術商に行くことができない場合、代理制度を利用するといいですよ」と教えてもらった。

代理制度とは、本人に代わり他の者が、契約などの法律行為を行うことを認める制度で、(a)本人が自分で代理人を選んで一定の範囲の代理権を与えることによって成立する代理と、法律の規定によって代理人とその権限の範囲が定められている代理がある。AはBから代理制度について詳しく教えてもらった。

そこで、Aは代理制度を利用するために、Bに代理人になってもらうように依頼し、Bも承諾したので、(b)Aはこの絵画を売却する代理権をBに与えたことを証明する書類と絵画をBに渡した。

次の日、Bは鑑定依頼と売却交渉のために、X古美術商に出かけ、代理権を証明する書類をX古美術商に示し、鑑定してもらった。すると、とても価値があるものだとわかった。

一方、Aは自宅の玄関を見るといつもあった絵画がないので寂しく感じていた。そこで、絵画の価値を知らせに来たBに、絵画の売却を一旦やめるように伝え、Bも承諾した。Bは、代理権を証明する書類をこの場で返却したが、絵画は持参していなかったため、後日、返却すると約束した。

しかし、Bが帰宅すると、X古美術商から高値で買い取りたいと連絡が入った。Bは「これほど高く売れば、Aも納得するだろう」と思った。Bの代理権はすでに消滅したが、BはそのことをX古美術商に伝えなかった。また、AもX古美術商に代理権が消滅したことは伝えていなかった。そして、Bは絵画をX古美術商に売却してしまった。

その後、AはBが絵画を売却したと聞き、とても驚いた。また、AはBの行為に対して不快な気持ちを抱いた。AにとってBは大切な友人であるため、Bの心情も考え、対処するつもりであるが、(c)Bが絵画を売却した契約は民法ではどのように扱われるのかを調べてみることにした。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 復代理 イ. 法定代理 ウ. 任意代理

問2. 下線部(b)を何というか、漢字3文字で正しい用語を記入しなさい。

問3. 本文の主旨から、下線部(c)の結論として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. Bの代理行為に対して、Aは代理権を与えていないので、Aが保護されるため、X古美術商との間に有効な代理行為があったとは認められない。
- イ. Bの代理行為に対して、X古美術商はBを正当な代理人と信じてやむをえないため、X古美術商の信頼を保護して、Aとの間に有効な代理行為があったのと同じ効果が認められる。
- ウ. Bの代理行為に対して、AとX古美術商はどちらも保護されず、契約自体が無効となるため、それにとまって代理行為も取り消される。

選択問題 I 〔企業活動に関する法〕

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

約束手形の振り出しは、振出人が約束手形としての法定の要件をそなえた証券を作成して、これを受取人に交付することで成立する。約束手形の記載事項には、(a)その記載を欠けば原則として手形の効力を認められなくなる事項と、その記載をしなくても手形が無効になることはないが記載をすればそれに応じた効力が認められる事項がある。

また、手形の決済において、手形金の支払いを請求された者がその支払いを拒絶することがある。このような支払いを拒絶するために主張できる事由を手形抗弁という。手形抗弁には(b)手形の変造を事由とする抗弁や手形振り出しの原因となった法律関係の無効を事由とする抗弁などがある。

問 1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 有益的記載事項 イ. 必要的記載事項 ウ. 有害的記載事項

問 2. 下線部(b)のような手形抗弁の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 人的抗弁といい、ある特定の者に対してのみ主張できる抗弁
イ. 悪意の抗弁といい、抗弁の存在を知って裏書を受けた者に対してのみ主張できる抗弁
ウ. 物的抗弁といい、すべての手形所持人に対して主張できる抗弁

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

2014年1月からN I S A(少額投資非課税制度)が始まった。これは、年間100万円までの株式や投資信託などへの投資に対して、そこから得た利益を一定期間、非課税にする制度である。

それでは、株式を購入し株主になると、どのような権利を得られるのかを考えてみよう。まず、(a)剰余金の配当を受ける権利がある。N I S Aを利用する株主の多くは中長期保有による資産形成が目的なので、これが株主となる理由の一つといえる。次に、株主総会における決議に加わることができる。例えば(b)取締役や監査役を選任する決議に対し、原則として1株につき1個の議決権を行使することができる。さらに(c)6か月前から引き続き株式を保有している株主は、会社のために取締役や監査役などに対して責任追及の訴えを起こす権利も得ることができる。

株式への投資は損失が生じることもあるが、このように多くの権利を得ることができる。政府はこの制度の導入をきっかけに、少しでも多くの人が資産形成に取り組むことを期待している。

問 1. 下線部(a)のような株主の権利を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 自益権 イ. 共益権 ウ. 少数株主権

問 2. 下線部(b)を決議する方法として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 普通決議 イ. 特別決議 ウ. 特殊の決議

問 3. 下線部(c)を何というか、漢字4文字を補って正しい用語を完成させなさい。

選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

AはB社に勤務している。研修期間の時から同期入社と同僚よりも早く仕事を覚えていった。

毎月開催される研修会でAは先輩社員から労働組合のことと、もし労働争議が発生した場合は、労働関係の調整を図ることや労使紛争や労働争議を予防、または解決に結びつけることを目的とした公的機関である(a)労働委員会が三つの方法で調整を行っていることを教えられた。

また、B社の(b)就業規則や労災保険や雇用保険、健康保険、厚生年金保険の制度も詳しく教わった。AはB社で定年退職まで一生懸命に働きたいと感じた。

問1. 下線部(a)の三つの方法として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 斡旋、仲裁、交渉 イ. 斡旋、調停、仲裁 ウ. 仲裁、調停、訴訟

問2. 下線部(b)の内容として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 利害関係者に対して、情報開示をし、説明責任をはたすことなどに関する規則類のこと
イ. ビジネスの世界で達成したい理想や、夢を含んだ考え、目標などに関する規則類のこと
ウ. 労働者が守らなければならない規律や、労働時間、賃金などに関する規則類のこと

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

20歳になる会社員のAは、買い物の帰りに駅までの通りを歩いていると、「英会話に興味はありませんか、早く上達しますよ」とBから声をかけられた。興味をもったAはBに誘われ、近くのコーヒーショップに入って説明を受けていた。

すると、Bの上司が現れ、Aは30万円の教材とパソコンの購入を勧められた。Aは価格が高いことを主張すると、上司から「代金は3万円ずつ、複数回に分けて支払う分割販売とすれば大丈夫です」と(a)割賦販売を勧められて契約を結んだ。

しかし、家に帰って頭を冷やして考えると、やはり価格が高いと思ったAは、(b)一定の期間内に無条件で契約解除ができる制度を利用することにし、Bの会社に連絡をした。

問1. 下線部(a)の内容として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 商品代金を2か月以上の期間にわたり3回以上の分割で、売買すること
イ. 商品代金を2か月以上の期間にわたり2回以上の分割で、売買すること
ウ. 商品代金を1か月以上の期間にわたり2回以上の分割で、売買すること

問2. 下線部(b)を何というか、カタカナ7文字で正しい用語を記入しなさい。

問3. 本文の主旨から、このような販売方法を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ネガティブオプション イ. 現物まがい商法 ウ. キャッチセールス

経済活動と法解答用紙

1	問 1	問 2	問 3	2	問 1	問 2 法規			3	問 1	問 2 解釈			得 点 <input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>
4	問 1	問 2	問 3	5	問 1	問 2	問 3	問 4	6	問 1	問 2	問 3	<input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>	
7	問 1	問 2	問 3		8	問 1	問 2	問 3	問 4	<input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>				
9	問 1	問 2	問 3	問 4	10	問 1 の原則				問 2	問 3	<input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>		
11	問 1	問 2	12	問 1	問 2	13	問 1	問 2 時効の			<input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>			
14	問 1	問 2	15	問 1	問 2 物権変動における の原則				問 3	<input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>				
16	問 1	問 2		問 3	<input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>									

注：選択問題 　　いずれか1分野を解答すること。2分野を解答した場合は、選択問題すべてを無効とします。

選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕

1	問 1	問 2	2	問 1	問 2	問 3 株主の			<input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>
----------	-----	-----	----------	-----	-----	------------	--	--	---

選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕

1	問 1	問 2	2	問 1	問 2				問 3	<input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>
----------	-----	-----	----------	-----	-----	--	--	--	-----	---

受験場校	受験番号	総得点 <input style="width: 100%; height: 40px;" type="text"/>
------	------	--

経済活動と法模範解答

(各2点)

秘

得点

	問1	問2	問3
1	イ	イ	ア

	問1	問2		
2	ウ	任	意	法規

	問1	問2		
3	ウ	文	理	解釈

14

	問1	問2	問3
4	ウ	イ	ウ

	問1	問2	問3	問4
5	イ	ア	ウ	ア

	問1	問2	問3
6	イ	ア	イ

20

	問1	問2	問3
7	ア	イ	意匠権

	問1	問2	問3	問4
8	イ	イ	ア	ウ

14

	問1	問2	問3	問4
9	ウ	ア	イ	ウ

	問1				問2	問3	
10	初	日	不	算	入の原則	ア	ウ

14

	問1	問2
11	ア	ウ

	問1	問2
12	イ	ア

	問1	問2		
13	ウ	時効の	援	用

12

	問1	問2
14	イ	ア

	問1	問2			問3	
15	イ	物権変動における	公	信	の原則	ア

10

	問1	問2		問3	
16	ウ	委	任	状	イ

6

選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕

	問1	問2
1	イ	ウ

	問1	問2	問3				
2	ア	ア	株主の	代	表	訴	訟

10

選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕

	問1	問2
1	イ	ウ

	問1	問2				問3			
2	ア	ク	ー	リ	ン	グ	オ	フ	ウ

選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕・選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕の2分野を解答した場合は、選択問題を0点としてください。

総得点	100
-----	-----